

二〇二〇年度採用

群馬県公立学校教員選考試験問題

中学校（国語）

受験番号		氏名	
------	--	----	--

注意事項

- 一 「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- 二 問題は、一ページから七ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
- 三 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 四 「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と解答用紙の両方を机の上に置いてください。
- 五 退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
- 六 この問題用紙は、持ち帰ってください。

一 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」に関する次の「問一」、「問二」に答えなさい。

〔問一〕次は、生徒Aの生活記録の一部である。――線「校長先生がお話しになりました」を適切な形に直しなさい。また、直した理由を、敬語の指導を踏まえて簡潔に書きなさい。

今日から人権週間が始まるということで、朝、全校集会がありました。最初に、校長先生がお話しになりました。相手を傷つける言葉は絶対に言ってはいけないと、(略)

〔問二〕書写に関する後の(一)～(三)の問いに答えなさい。



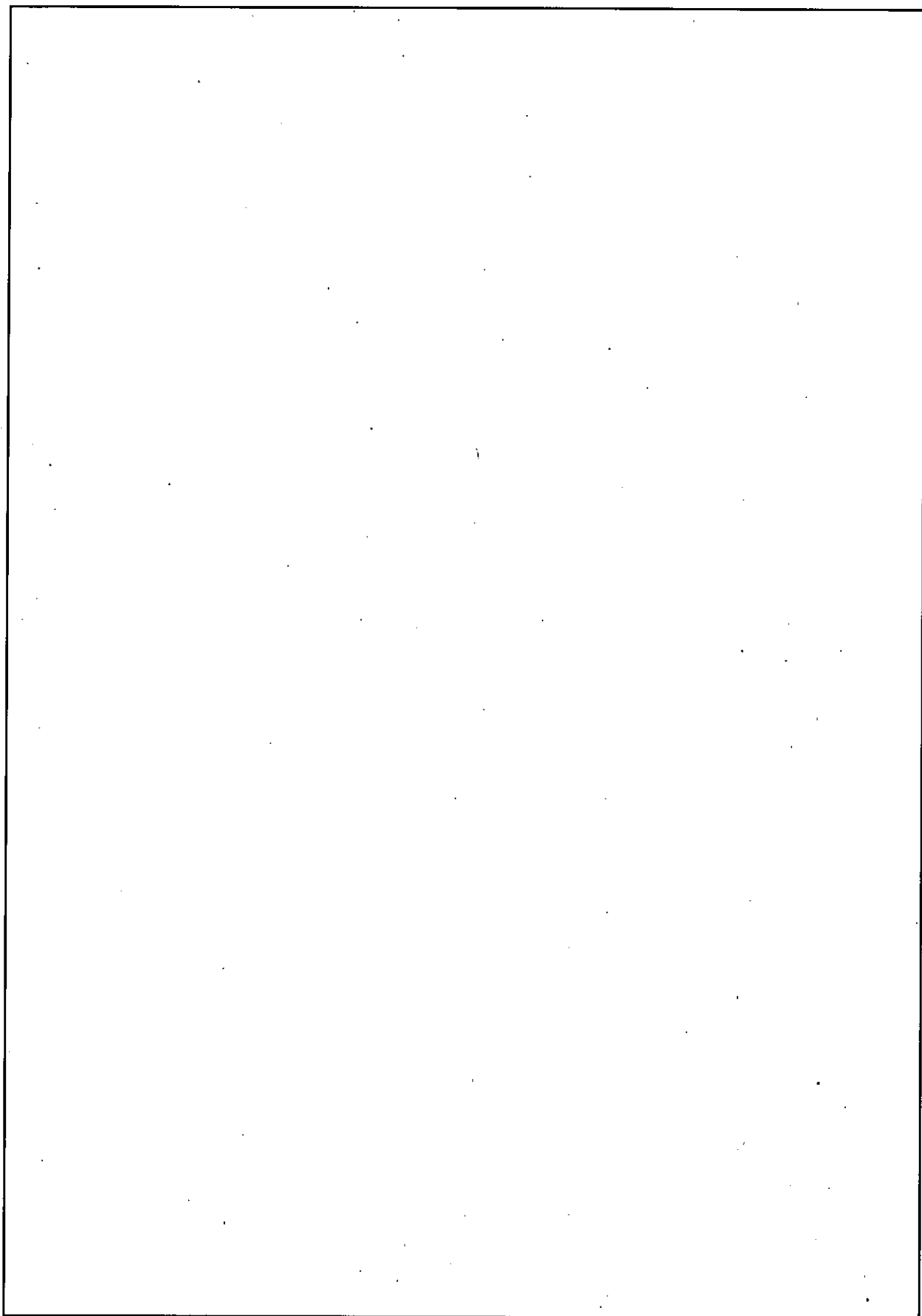
(一) 右の「花」の書体を漢字で書きなさい。

(二) (一)の書体の特徴をまとめた次の【 】 a・bに当てはまる言葉を書きなさい。

- |   |            |
|---|------------|
| ① | 点画の【 a 】   |
| ② | 丸み         |
| ③ | 点画の形・方向の変化 |
| ④ | 点画の省略      |
| ⑤ | 【 b 】の変化   |

(三) 書写指導における毛筆と硬筆の関連について、中学校学習指導要領解説国語編の内容を踏まえて簡潔に書きなさい。

二 次の文章を読んで、後の〔問一〕と〔問六〕に答えなさい。



〔問一〕 —— 線ア、エについて、漢字は読みをひらがなで、カタカナは漢字に直して書きなさい。

〔問二〕  に入る適切な語句を漢字二字で書きなさい。

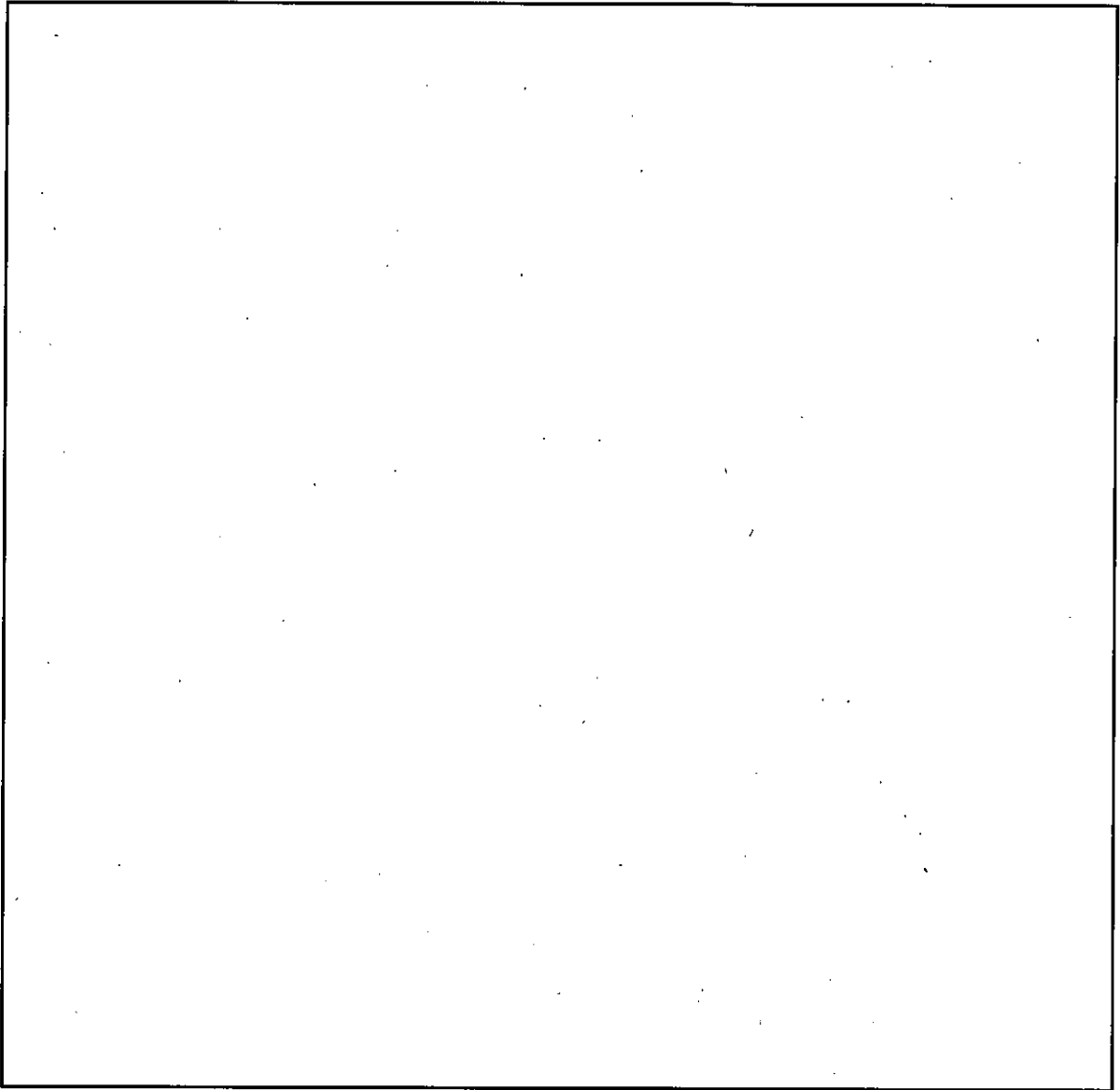
〔問三〕 次の  の段落は、A、Eのどの段落の後に入るのが適切か、記号で答えなさい。

〔問四〕 —— 線① 「それは同様に部屋を区切り、開閉が可能である」とあるが、襖と障子を通じた自然との関わり方について、「自然」という言葉を使って、それぞれ三十字以内で書きなさい。

〔問五〕 —— 線② 「日本人の細やかな感覚」とあるが、D の段落にある二つのオノマトペを例に挙げながら、オノマトペのよさを説明しなさい。


〔問六〕 本文中で筆者が述べている内容を、「音」、「風通し」、「文化」という語を用いて、八十字以上百字以内で説明しなさい。

三 次の漢文と文章を読んで、後の〔問一〕～〔問四〕に答えなさい。



〔問一〕【一】は、孔子と弟子たちのやりとりを記録した書物である。その書名を漢字二字で書きなさい。

〔問二〕——線①「人焉廋哉」の現代語訳を書きなさい。

〔問三〕には次の……線で囲んだ訓読文の書き下し文が入る。この訓読文の書き下し文と現代語訳を書きなさい。

猶<sup>ホ</sup>未<sup>ダ</sup>能<sup>ハ</sup>深<sup>ク</sup>入<sup>ル</sup>理<sup>ニ</sup>路<sup>ニ</sup>。

〔問四〕佐藤一斎と洪沢栄一は、【一】の文章に対して、【二】、【三】の中で、自分の考えを述べているが、両者の考え方の共通点と相違点をそれぞれ書きなさい。

四 次の古文を読んで、後の〔問一〕～〔問五〕に答えなさい。

〔問一〕『万葉集』は現存する最古の歌集で、特徴の一つとして、「ますらをぶり」が挙げられる。そのことを踏まえて、『万葉集』の表現の特徴を簡潔に書きなさい。

〔問二〕【 A 】には、長歌を要約した歌の名称が入る。適切な言葉を書きなさい。

〔問三〕——線①「鳴くほととぎす」とあるが、ほととぎすが鳴いている情景や様子が描かれている部分を現代語に訳しなさい。

〔問四〕——線②「袖に扱入れつ 染まば染むとも」の内容を踏まえて、藤の花に対する作者の思いを説明しなさい。

〔問五〕この古文を読んだあと、『万葉集』にある他の歌について、中学二年生で鑑賞文を書く授業を行うことにした。次の(一)、(二)の問いに答えなさい。

(一) 生徒に馴染みのある「百人一首」から、次の歌を取り上げて、モデル文を提示することにした。この歌の情景が思い浮かぶように、表現技法に触れながら、八十字程度で書きなさい。

ほととぎす 鳴きつる方を ながむれば ただ有明の 月を残れる

(二) ほととぎす以外の鳥の歌を五首用意し、生徒に選択させて鑑賞文を書かせることにした。生徒が鑑賞文を書いた後、読みを深める交流活動を行いたい。どのようなグループで交流活動を行わせるかについて、その目的を含めて書きなさい。

五 第二学年「話すこと・聞くこと」の学習において、来年度入学する小学六年生に、中学校生活の特徴についてグループでプレゼンテーションをする言語活動を設定した。次は、本単元の【学習計画表】と生徒Aのグループが行った同級生への【アンケート結果】である。後の【問一】～【問四】に答えなさい。

【学習計画表】

**「単元の課題」**

**小学6年生に中学校生活の特徴について  
プレゼンテーションをしよう！**

《学習の流れ》

- ① アンケートの内容を考え、クラス内で実施する。
- ② アンケートをまとめ、結果を基に紹介する話題を選択する。
- ③ 効果的な資料の提示の仕方を考える。
- ④ 話す順番とフリップに書く内容を考える。
- ⑤ 役割を分担して、練習する。
- ⑥ (入学説明会で)6年生にプレゼンテーションをする。
- ⑦ 単元全体の振り返りをする。

【アンケート結果】

「中学校生活で特徴的なこと」 (40人:複数回答)	
・入学式	1人
・新しい教科	3人
・先輩・後輩の関係	9人
・部活動	28人
・委員会活動	8人
・体育大会	21人
・職場体験学習	12人
・合唱祭	30人
・3年生を送る会	3人
・卒業式	1人

【問一】 【学習計画表】にあるような学習を行うと、生徒によってはプレゼンテーションをすることが目的だと捉えてしまう場合がある。そうならないようにするために、「単元の課題」を提示する際、言語活動を示すとともに、確認すべきことは何かを答えなさい。

【問二】 【アンケート結果】を基に、生徒Aのグループは紹介する話題を「部活動」「体育大会」「合唱祭」にした。プレゼンテーションに向けて、さらに情報を収集する必要があるが、どのような方法で、どのような情報を収集するとよいかを答えなさい。

【問三】 次は、生徒Aのグループが作成したプレゼンテーションの【進行案】と、それに対する【フリップ交流の一部】である。後の(一)～(四)の問いに答えなさい。

【進行案】

【フリップ】	【メモ】
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">a</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">b</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">c</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">d</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">e</div>	<p>※問いかけの不安はあるか?」 ※間をとる</p> <p>・「野球・ソフトボール・バレエ・ポル・陸上・吹奏楽」 ※早口にならない</p> <p>・競技の説明 ※6年生の反応を見る ・「応援もすごい」</p> <p>・練習時間や内容、クラスの雰囲気 説明 ・「先輩方の合唱のハーモニーに感動」</p> <p>※呼びかける ・「東西中学校に入学するみなさん」 ※間をとる ※フリップを出す ※明るく元気よく</p>

【グループ交流の一部】

生徒 A	五枚のフリップを見ると、ちよつと印象が弱いような気がする。
生徒 B	b だったら、文字の周りに部活動のイラストを加えたらどうかな。
生徒 A	そうだね。イラストを指しながら部活動の名前を言うと、イメージがわかりやすくなるよね。他にはどうかな。例えば、d だったらどう？
生徒 C	合唱祭だったら、やっぱり先輩たちの合唱のすごさを伝えたいね。でも、言葉でハーモニーに感動するつて言つても伝わらないよね。
生徒 A	「
生徒 C	その方が言葉で説明するよりもいいね。準備できるか聞いてみよう。
生徒 B	b、c、d は分担して説明すればいいと思うけれど、e はグループ全員で声を合わせて言つた方が六年生に私たちの気持ちが伝わると思う。
生徒 A	その案に賛成。みんなで元気のある声で言えるといいね。」

(一) 【進行案】で資料として五枚のフリップを作成しているが、フリップを提示する効果について簡潔に書きなさい。また、生徒 A のグループがグループ交流前に作成したフリップの工夫点を一点、簡潔に書きなさい。

(二) 【進行案】 a、e のメモに「※間をとる」とあるが、間をとることでどのような効果を期待しているか、それぞれ書きなさい。

(三) 【グループ交流の一部】の「 」に入る内容を、前後のつながりが合うように書きなさい。

(四) 「話すこと」に関する指導事項として、小学校では、「相手を見て話すこと」について指導するとあるが、中学校では「相手の反応に注意すること」を重視して指導することになっている。【進行案】 c の場面を例に挙げて、どのような指導をするべきかを具体的に書きなさい。

【問四】 生徒 A は次のように単元の学習を振り返つた。——線の記述にはどのようなよさが表れているかを書きなさい。

六年生にプレゼンテーションをしたことで、……。 (中略)  
 今回、グループでプレゼンテーションをして、みんなと意見を言い合えたのでよかった。みんなから出された意見を取り上げることで、よりよいプレゼンテーションになったと実感できた。この学習は、職場体験学習のインタビューや入学試験の面接など、自分のことを知らない相手に、自分の考えを伝える場面で役に立つと思うので、今回学んだことを生かしていきたい。



国語解答用紙	一枚中の	受験番号		氏名	
--------	------	------	--	----	--

(2020年)

I

[問一]	適切な形			
	理由			
[問二]	(一)			
	(二)	a	b	
	(三)			

II

[問一]	ア		イ		ウ		エ	
[問二]								
[問三]								
[問四]	模							
	障子							
[問五]								
[問六]								

III

[問一]	
[問二]	
[問三]	書き下し文
	現代語訳
[問四]	共通点
	相違点

国語解答用紙	二枚中の二	受験番号		氏名	
--------	-------	------	--	----	--

(2020年)

四

[問一]													
[問二]													
[問三]													
[問四]													
[問五]	(1)												
[問五]	(2)												

五

[問一]			
[問二]			
[問三]	(1)	効果	
		工夫	
	(2)	a	e
	(3)		
[問四]			

以下はあくまでも解答の一例です。

国語解答用紙	二枚中の一	受験番号		氏名	
--------	-------	------	--	----	--

(2020年)

〔問一〕	適切な形	校長先生がお話しになりました。	等	3点
	理由	敬語を重ねて使用することで、かえって相手に失礼な言い方になってしまいうから。	等	3点
〔問二〕	(一)	行書	2点	
	(二)	a 連続	b 筆順	2点×2
	(三)	毛筆の指導は、硬筆による書写の能力の基礎を養う		

〔問一〕	ア	いぶき	イ	貢献	ウ	指摘	エ	かおく	
〔問二〕	枚	挙	3点						2点×4
〔問三〕	D	3点							
〔問四〕	襖	花鳥風月を描き、閉めた状態でも自然に囲							
		まれるようにする。等	3点						
	障子	開けると部屋と庭との境界がなくなり、外							
		の自然と一体化する。等	3点						
〔問五〕	同じ雨でも、「ザアザア降る」「シトシト降る」等使い分けることで、雨の量や降り方の違いを豊かに表現し、相手に伝えることができる。等								4点
〔問六〕	日本人は、夏の高温多湿を凌ぐために風通し								
	を第一に考え、障子を取り入れたことで、涼								
	しさに加え自然の音と暮らすことになった。								
	それが日本人の細やかな感覚につながり、言								
語、文化にも大きな影響を及ぼした。等								6点	

〔問一〕	論語	2点						
〔問二〕	人はどうしてごまかせるものであろうか、いやごまかせない。等							4点
〔問三〕	書き下し文	猶ほ未だ深く理路に入る能はず。						4点
	現代語訳	なおいまだ深く道理の路に入ることが出来ない。等						4点
〔問四〕	共通点	「視・観・察」それぞれに対して、自分の考えを述べていること。等						4点
	相違点	「視・観・察」を、佐藤は、人生を歩んでいく年代に類似したものとしてとらえているのに対し、渡辺は、人間を観察する三つの方法としてとらえている。等						4点

国語解答用紙	一枚中の二	受験番号		氏名	
--------	-------	------	--	----	--

(2020年)

四

〔問一〕	「素朴で力強い」、「感動を素直に表現している」等	3点
〔問二〕	反歌	3点
〔問三〕	ほととぎすが木の茂った谷辺に響きわたるように鳴き、朝には飛び渡り、夕月のかすかな野辺にはるか遠く鳴いている様子。	3点
〔問四〕	袖に入れて汚れてしまうのも構わず、藤の花が散るのを惜しむ気持ち。	4点
〔問五〕	(一)	ほととぎすが鳴いているので、その方角 を見るとき、もうその姿は見えないとい うこと、一月ぞ残れると係り結びを使 つて、月だけが残っていると表し、寂し さを強調している。等 6点
	(二)	互いの鑑賞文を比較し、共通点や相違点を話し合わせることで、新たな気付きを得るために、同じ鳥の歌を選んだ生徒同士のグループを作る。等 4点

五

〔問一〕	プレゼンテーションを通して、身に付けさせたい資質・能力を確認する。	等 3点
〔問二〕	クラスの仲間に関き取りをして(再度アンケートを行って)、それぞれの活動のどんな部分に特徴があるのかを調査する。	等 3点
〔問三〕	(一)	効果 視覚的に情報を与えることで、聞き手により分かりやすく伝えられる。等 3点
	工夫	「全力」という共通の言葉を使っている。短い言葉で簡潔にまとめている。等 キーワードの文字を大きく書いている。二つ書けて3点
	a	聞き手に考えさせる時間をとる。等 3点
	e	聞き手全員に顔をあげてもらおう。等 3点
(三)	昨年の合唱祭のビデオ(映像・音声)を流したらどうか。	等 4点
(四)	六年生は競技のことは知らないのだから、聞き手(六年生)の表情等で話している内容が理解されているのかを判断し、場合によっては補足するなどして話すよ。	等 4点
〔問四〕	単元で学んだことが日常生活でどのように活用できるかを考えている。	等 4点